



▲市道舗装に全力投球

今年度に計画していた市道舗装は、すでに90%近くも進みました。「ホコリがたたなくなつて助かりますワ」こんな声も聞かれるようになりました。市では、できるだけ早く市道の舗装を進めるために、来年度に計画していた分も今年度に一部繰り入れるなど、全力投球しています。



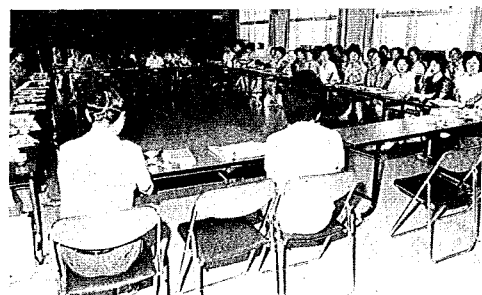
▼新津の昔を大きく吸収

三つのコースにわかれ、好きな学習に打ち込んでもらおうと始められた少年教室。先ごろ、このうちの「新津の昔コース」のチビッ子たち18名は、マイクロバスで市内の旧跡などを見て回りました。「ここは何の場所? どう読むの」現地での質問はボンボン。改めて知る「昔」を大きく吸収しました。



▼いいなあ、スズムシの音色

リーン、リーンとさわやかに奏でくれるスズムシ君。そのすずやかな音色は、秋を象徴してくれます。今年も「スズムシ博士」の井浦石松さん(秋葉1)が、たん精込めて飼育フ化したスズムシ1,000匹を、秋葉公園下の2か所に放してくれました。近親交配は奇形の原因とか。わざわざ千葉県などからも集められたスズムシ君の親たちでした。



▲交通安全は小さなマナーから

交通安全運動は口先だけではダメ。みんなが正しい手本を示さなければ——先ごろ新潟市両川地区のお母さんたち60名が当市を訪れ、母の会のみなさんと市市民会館で事故防止運動を考えました。何といても細かいところに気のつくお母さんたち。小さな正しいマナーからが大切と、心のかよう交流を深めました。

10月の相談お知らせ

- ▷11日(金)……交通事故相談
- ▷18日(金)……人権行政相談
- ▷25日(金)……法律相談

この無料相談所は、記念公会堂で、いずれも午前10時から午後3時まで開設されます。ご利用ください。



第一回芸術発表会

- とき……10月13日(日)
- ところ……市民会館大ホール

どなたでも観覧できます。ふるってお出かけください。



▲走って投げて跳ぶ

競技技術の向上をはかろうと、先ごろ新津工高グラウンドで「市民陸上競技記録会」。走って投げて、そして跳ぶ。チビッ子からお父さんまで一生懸命親しみました。あいにくの強い風、コンディションはよくありませんでしたが、「記録的にもなかなか優秀なものが出て、来年が楽しみです」と、指導にあられた先生は話していました。



▲優勝、感激いっぱい

連日熱戦が展開された恒例の「町内対抗野球」。今年は、結チームが常勝中村チームの四連覇を見ごとばばんで優勝。ポジションから駆けよるナイン。対戦チームからも祝福受けて、感激いっぱいの胴上げがつづく。ガンバッタチームメイトたちは、苦しかった試合経過を忘れ、よろこびにひたるときでした。

▼緑を守らなくては

大切な「緑」を守らなくては——と、いま、市内各地でアメリシロ防除につとめています。アメリシロは、放っておくと緑という緑を食いつくしてしまいます。ほく緋には、キメ細かな防除が一番と、きびしい残暑をおして、今日も地域ぐるみで噴霧器でシュエ。(写真は善道町1丁目)



▼今年の大物鯉は3.2キロ

勇壮な古津の「鯉とり競争」。今年は、同地内の宮浦堤で行われました。3メートル以上もある扇アミがおおよそ70個、参加選手も300人とにぎわいをみせました。今年の一歩の大物鯉は3.2キロ、例年にくらべフナが多かった——とは参加者の弁でした。



第一回 新津市美術展覧会



とき: 11月8日(金)~10日(日) ところ: 市民会館
部門: 日本画、洋画、版画、彫塑、工芸、書道、写真
出品申込み: 10月26日(土)までに市民会館へ
お問い合わせ: 新津市公民館 ☎(2)9666~7
(くわしくは8月1日号に載っています)